

採卵鶏のケージフリー飼養への取り組みについて

日本国内については飼養管理指針への準拠状況の確認をすべての調達先で進めることを前提に、タマゴのリーディングカンパニーとして鶏卵産業発展への貢献はもとより、日本における採卵鶏のケージフリー飼養の普及と市場拡大についても主体的に取り組んでいきます。

- ・これらの取り組みを進め、グローバルで製造販売するキューピー マヨネーズのケージフリー飼養卵の使用率を現在（2024年）の3%から2027年までに10%をめざしていきます。